

特集

たまり場で 地域も心も元気に!

問 市民活動課 ☎内線1633、1634

「いつまでも安心して
元気で暮らしたい」
誰もが持つそんな願いを地域で
支える仕組みがあります。
集会所や区民会館を誰でも
無料で利用できる「たまり場」。
地域コミュニティの活性化を
目指して始まったこの事業。
現在では31行政区が参加し、
「生きがい」の場や
災害に強いまちづくりの
一翼を担っています。

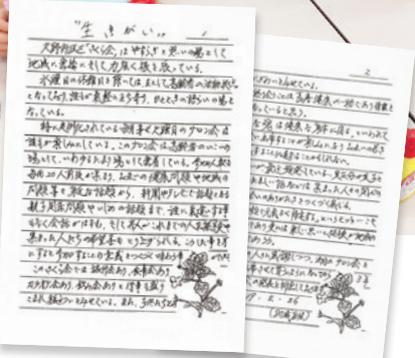


ホッとできる雰囲気
づくりを心掛けています

みんなを誘って
つながりをつくっています

牛久たまり場宣言

牛久たまり場宣言
多くの年月が流れ、
多くの人々が生まれそして逝った
牛久は確かにその報告
を我々に届けています。
多くの人が帰ってくる
新しい故郷
昔から住み続けた人々と
移住した新しい暮らし
牛久は確かにその報告
かけがえのない命を
手もたらした心をつな
かせるの心をつな
念に伝えています。
かけがえのないつながり
地域に在りました。
牛久は確かにその報告
を我々に届けています。
牛久たまり場



▲利用者から届いた
感謝の手紙(久野行政区)

みんなの声

**地域に欠かすことのできない
集いの場に**

「たまり場」とは、地域コミュニ
ティの活性化に貢献している集会所
や区民会館などのことです。市でも
この事業を支援していて、年間3分
の2以上(年末年始を除く)無償で開
放している、周辺住民を広く巻き込
んだコミュニティづくりに役立てて
いるなどの条件を満たした「たまり
場」に補助金を給付しています。

たまり場活動によって近隣住民同
士で助け合う「近助きんすけ」さん活動も活
発になり、災害や犯罪に強いまちづ
くりにつながっています。また、たま
り場活動そのものが生きがいになっ
ているという利用者もいて、地域に
かかすことのできないものになっ
てきました。

たまり場が元気の源になっている
理由はなんでしょうか。市街地や農
村地域、世帯数や交通事情など、そ
れぞれの地域を取り巻く環境は違
います。その中で、各地域の個性を生
かして活動する、取材を通してそん
な姿が見えてきました。

かわはら台

子どもからシニアが集う場所に

かわはら台自治会館(神谷1-11-12)
問 ☎899-7542

かわはら台自治会館のたまり場は平成22年2月に区民同士がコミュニケーションを図り、健康づくりの一環を担う場としてスタート。シニア世代の活動も盛んですが、放課後や休日には子どもたちが気軽に遊びに来る、そんなところ。平成30年12月からは月に一度、「未就学児の集い」が始まりました。この活動には小さいお子さんがいる家庭も地域でのつながりを持ってほしい、また地域とともに子育てをしてほしいという思いが込められています。利用して



大橋 区長

今後も多種多様なイベントを開催し、世代を超えたつながりを続けていきたいと思っています。



小坂団地

たまり場のさきがけさらなる充実を図ります

小坂団地区民会館(小坂町3392-17)
問 ☎873-5701

会館管理人
鈴木さん



小坂団地区民会館では、平成18年に現区民会館が落成した際、ほぼ毎日開放する現在の利用形式になりました。現在は、23の団体が登録し、予約状況は85〜90%と高く、市民活動の場として定着しています。



金曜日に開催している「ここにこカフェ」では、季節の花を飾る、壁を作品で飾るなど

の空間づくりを心掛けています。100円でお代わり自由の飲み物と福祉施設によるパン販売を、多くの人が楽しみに訪れます。今後は子どもたちの活動を通し、子育て世代がもっと参加できる仕組みを作りたいです。ミニ運動会やハロウィンなどイベントから利用してもらい、多くの世代がもっと交流できるようにしていきたいですね。

今後は子どもたちの活動を通し、子育て世代がもっと参加できる仕組みを作りたいです。ミニ運動会やハロウィンなどイベントから利用してもらい、多くの世代がもっと交流できるようにしていきたいですね。



昨年度
スタート!

新しいたまり場紹介

猪子

地域のつながり、防災のつながり

猪子区民会館(猪子町837-2) 問 ☎874-3348

昨年度、区民同士や近隣区民の皆さんとの交流の輪を広めたい思いからたまり場活動が始まりました。現在はカラオケサークルや体操教室の活動がメインで、区民の声掛けもあり、区外や市外からの参加者もいます。今後は利用者のアイデアから新たな活動も立ち上がる予定です。また、ここは防災設備も兼ね備え、災害の際の拠点にすることができます。たまり場活動のつながりをさらに広げ、防災でのつながりも強くなっていくことを願います。



宮本 区長



▲新築の会館前で
▲カラオケは誰でも無料で使用可



南部

農村地域の憩いの場に

南部公会堂(城中町1277) 問 ☎872-0622



大澤 区長



農村地域に位置する南部行政区3集落の交流を深めるため、たまり場運営を始めました。かっぱつ体操や夏休みの学習支援のほか、地域の農業を活かした南部野菜の販売などを行っています。現在、施設の老朽化に伴う改修等が課題ですが、世帯数が少ないため費用の確保が問題となっています。区民の協力を得て野菜販売の収益を充てるなど、課題解決に向けた取り組みを随時行っています。今後も小さな行政区ながら、身近なお茶飲み場としてたくさんの方が自然に足を運び、親しまれるよう取り組んでいきたいです。



▲新しく整備した駐車場で青空市を開催